

令和3年度公衆衛生活動対策専門委員会

- 日 時 令和4年2月24日（木） 午後3時～午後3時50分
- 場 所 テレビ会議 鳥取県健康会館 鳥取市戎町
鳥取県西部医師会館 米子市久米町
- 出席者 17人
〈鳥取県健康会館〉
渡辺健対協会長、岡田委員長
加藤・小林・清水・辻田・廣岡・米本各委員
健対協事務局：谷口事務局長、岡本次長、岩垣課長、梅村・廣瀬両主事
〈鳥取県中部医師会館〉平賀・森尾両委員
〈鳥取県西部医師会館〉黒沢・能勢両委員

挨拶（要旨）

〈渡辺会長〉

本日は積雪が20cm程あり、足元の悪い中お集まりいただき感謝申し上げます。報告及び協議事項があるが、いずれもコロナの感染拡大の影響を受けており、今後の活動も慎重に決めていかなければならない。ウィズコロナの中で、工夫して活動が行えるよう考えていかなければならない時期になっている。公衆衛生は重要な活動であるので、限られた時間ではあるが、活発な議論をお願いしたい。

〈岡田委員長〉

本日は天候の悪い中、またコロナ対策でお忙しいところご出席いただきありがとうございます。スムーズな進行を心がけるので、ご協力よろしく願います。

報 告

1. 令和2年度事業報告及び令和3年度事業中間報告

（1）健康教育事業：岡田委員長より説明

①日本海新聞健康コラム「保健の窓」を令和2年度は2回、令和3年度は新型コロナウイルス感染症の影響のため公開健康講座が中止となっており、掲載されていない。公開健康講座の講演内容について掲載している。

②日本海新聞健康コラム「健康なんでも相談室鳥取県医師会Q&A」を、令和2年度は43回、令和3年度は2月現在45回掲載した。

一般の方から疾病に関する質問を受付、それに対する回答を掲載している。

③鳥取県医師会公開健康講座、生活習慣病対策セミナー

令和2年度は、毎月1回、鳥取県健康会館において鳥取県医師会公開健康講座を計画していたが、新型コロナウイルス感染防止のためほとんどが中止となり、7月開催のみであった。

また、鳥取県の委託事業である「生活習慣病

対策セミナー」については年16回で、鳥取県医師会公開健康講座のうち 7 回を生活習慣病セミナーにあて、東中西の3地区においても3回ずつ同様のセミナーを実施する予定であったが、新型コロナウイルス感染の影響で、鳥取県医師会1回、鳥取県西部医師会1回 計2回開催のみであった。

令和3年度は、毎月1回、鳥取県健康会館において鳥取県医師会公開健康講座を計画していたが、新型コロナウイルス感染防止のためすべて中止となった。

(2) 地域保健対策：小林県健康政策課がん・生活習慣病対策室長より報告

令和2年度から、鳥大医学部環境予防医学分野尾崎米厚教授を中心に、鳥取県においては予防、検診から治療まで様々ながん対策に取り組まれているものの、全国に比較して罹患率が高い状況が続いているため、鳥取県特有のがんリスク要因の究明を目的として、5つのがん（胃、肺、乳、肝、膵）を対象とした「鳥取県がん症例対照研究」を行っている。県内のがん患者及び健常者に対するアンケート調査を実施し、がん予防に活用できる知見を得るための分析を行う。

がん症例の対象施設はがん拠点病院及び準ずる病院の8施設。各部位100例程度を目標としている。対照群（健常者）は市町村で実施しているがんの集団検診会場で調査。目標は1,000例。対照群については、今年度でアンケート調査は終了。がん症例については、次年度も継続してアンケート回収を行う。乳がんについては、一部比較分析が可能な見込みであり、分析例を示したい。

(3) 生活習慣病対策事業

①地区における健康教育

〈東部医師会（加藤委員）〉

1. 救急医療講習会は令和2、3年度中止となった。
2. 鳥取市民健康ひろばによる健康相談は、

令和2、3年度中止となった。

3. 東部医師会健康スポーツ講演会を令和3年3月15日開催した。また、令和4年3月4日開催予定。いずれもハイブリッド開催とした。
4. 各会員による健康教育講演は、令和2年度は31回、令和3年度は12月末で19回行った。新型コロナウイルス感染症の影響で公民館は取りやめが多かったが、感染防止が取りやすい小・中学校、保健センターで行われている。

〈中部医師会（森尾委員）〉

1. 「住民健康フォーラム」は令和2、3年度中止となった。
2. 各会員による健康教育講演は、令和2年度は24回行い、令和2年度は5回行った。がん予防の話や、学校での禁煙防止教育を中心に行っている。

〈西部医師会（吹野委員に代わって岡田委員長より報告）〉

1. 健康教育講座を令和2年度は米子市内の公民館で11回、境港市で3回行った。令和3年度は12月現在で米子市内の公民館で15回、境港市で2回行った。
2. 毎月第3木曜日に米子市文化ホールで「一般公開健康講座」を計画していたが、令和2年度は1回、令和3年度は中止している。対面での講演ができないので、10分程度の講演動画をYouTubeに公開している。
3. 各会員による健康教育講演は、令和2年度は19回、令和2年度は10回行った。
4. 中海テレビで医師の出演による「健康ぶらざ（5分番組）」が放送されている。

令和3年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響により、講演等の中止が相次いだ。

②健康医療相談

鳥取県健康会館において、面談による健康医療相談を毎月第1～4木曜日に行っている。第1木曜日は精神科、第2及び第4木曜日は内科、第3木曜日は整形外科で実施している。

令和2年度は11件、令和3年度は1月現在で7件の相談があった。

4. その他

令和2年度、検診の重要性及び生活習慣を見直すことなどについて県民への普及啓発を図るため、健対協予算を活用し、「がん予防に係る県民向けの広報」としてテレビCMで啓発を行った。この動画をコロナワクチン接種会場で放映する等、活用してはどうか、との意見があった。診療所で放映することも可能である。鳥取市のYouTubeチャンネルで視聴することができる。活用方法について今後検討していく。

協 議

1. 令和4年度事業計画（案）：

岡田委員長より説明

（1）健康教育事業

①日本海新聞健康コラム「保健の窓」を年間25回掲載続行予定。

②日本海新聞健康コラム「健康なんでも相談室鳥取県医師会Q&A」を木曜日（月2回～3回）に掲載続行予定。

③鳥取県医師会公開健康講座、生活習慣病対策セミナー継続開催。

新型コロナウイルス感染状況をみながら、開催する予定であるが、動画配信を適宜組み合わせることも検討したい。

（2）地域保健対策

「鳥取県がん症例対照研究」を継続実施。

（3）生活習慣病対策事業

地区医師会の健康教育、健康医療相談を継続実施。